

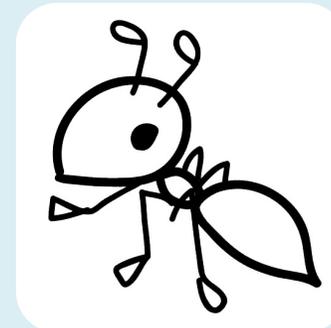
# 一般社団法人LOCAL 2022年度活動報告・2023年度活動計画

2023年03月10日  
一般社団法人LOCAL

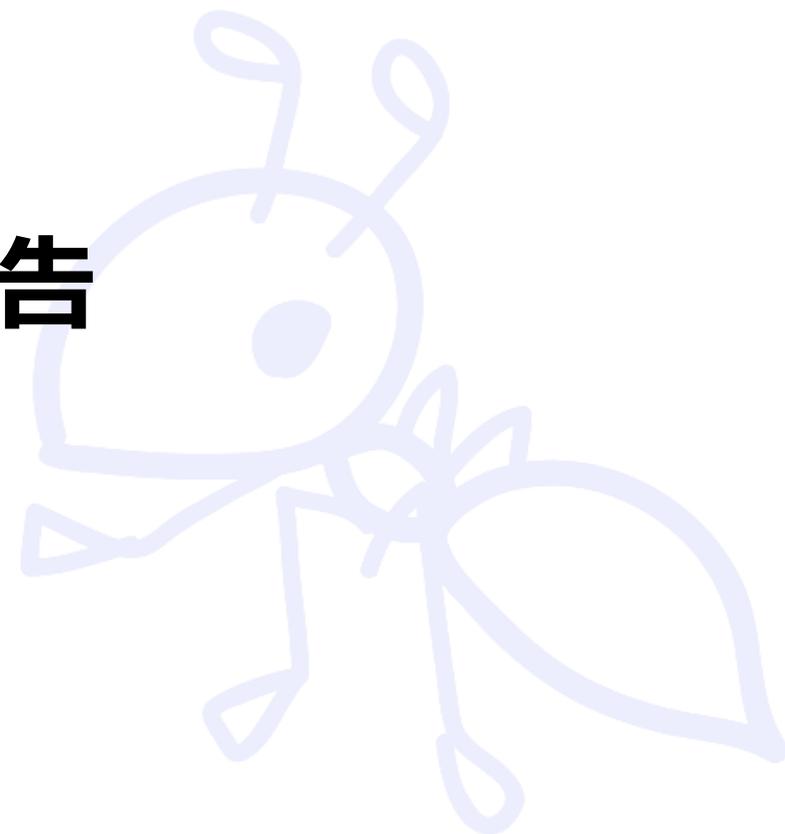
- URL : <https://www.local.or.jp/>
- 北海道における、技術系地域コミュニティ（IT勉強会等）の活動を支援し、コミュニティ間の連携イベント企画開催等をとおして、地域を盛り上げていくことを目標とする有志の集まり
- 所属企業、年齢、立場の垣根を超え、現役のIT技術者および技術者を旨とする学生が多数所属
- 理事:5名、正会員:29名、賛助会員:5名、メーリングリスト会員:178名

## マスコット「ろかんと君」の由来

蟻 …「義」の虫  
1匹1匹の力は弱いけど、  
集まると結構いい仕事をするよ



# 2022年度 活動報告



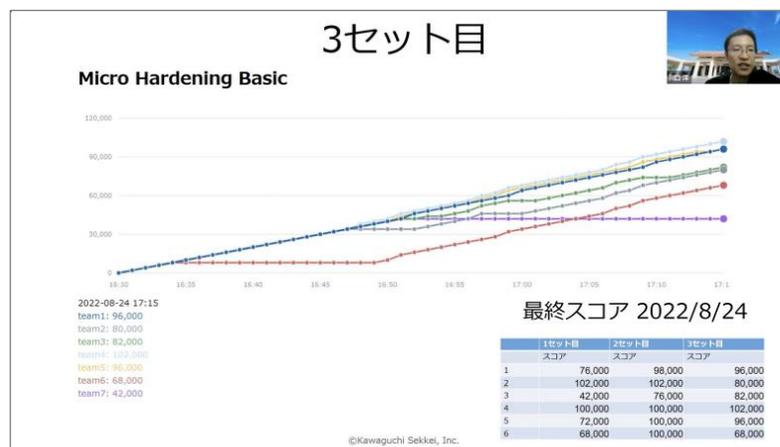
# 2022年度活動実績サマリー

- 2022年度に実施した、情報セキュリティ、人材育成に関連する活動は以下のとおり

開催日	活動内容	開催形式
通年（随時）	情報セキュリティ関連イベントの告知・広報活動 （HAISL Facebookページの更新含む）	-
通年（毎月第3水曜）	せきゅぽろ SNR 運営協力	オンライン
2022年06月24日(金)	HAISL サイバーセキュリティセミナー 配信協力	オンライン
2022年06月25日(土)	Open Source Conference 2022 Online Hokkaido 出展・運営協力	オンライン
2022年07月09日(土)～10日(日)	SC4Y '22#1 Web脆弱性対応演習入門 + Chobi Hardening 運営協力	オンサイト+オンライン
2022年07月23日(土)	LOCAL Developer Day Online '22 /Security 主催	オンライン
2022年08月24日(水)	Micro Hardening Basic 運営協力	オンライン
2022年09月10日(土)	Micro Hardening for Youth 2022 運営協力	オンサイト+オンライン
2022年10月02日(日)	高校生ICT Conference 2022 in 北海道 運営協力	オンライン
2022年11月15日(火)	Hardening Decade 2022 学生交通費特別支援	-
2022年11月27日(日)	第5回U-16プログラミングコンテスト 札幌大会 共催	オンライン
2023年01月12日(木)	SC4Y '22#4 IT・情報系 北海道まったりLT大会 運営協力	オンライン
2023年02月09日(木)	HAISL サイバーセキュリティセミナー 運営協力	オンライン

## 学生・青年層に、サイバーセキュリティに関する知見、技術を体系的に身に付けてもらうための人材発掘・育成事業

- URL : <https://sc4y.connpass.com/>
- 2022年度は3カ年計画の3年目であり、総まとめの大会である「Micro Hardening for Youth 2022」を開催
- LOCALは運営協力団体として、通年で企画立案、広報活動、オンライン配信システム提供、TA・スタッフ派遣を行った



## 沖縄県名護市で開催された「Hardening Decade 2022」への参加費（北海道～沖縄間の交通費・宿泊費）を全額支援

- Hardening Decade 2022 : <https://wasforum.jp/hardening-decade-2022/>
- 支援概要・参加者レポート : <https://www.local.or.jp/2022/09/9364.html>
- 株式会社川口設計と合同で支援
- **SC4Yに参加して成長した学生が、全国に挑戦できる機会を提供した**



## サイバーセキュリティ、セキュリティ人材育成をテーマにしたセミナー

- URL : <https://sc4y.connpass.com/event/272330/>
- 参加者数 : 66名 (YouTube 視聴)
- セミナー内容
  - ✓ **Keynote : 人材を核としたサイバーセキュリティ**  
砂原 秀樹 (慶應義塾大学サイバーセキュリティ研究センター センター長)
  - ✓ **Session : 日本からリードするこれからのセキュリティ組織**  
武井 滋紀 (NTTテクノクロス株式会社 セキュアシステム事業部 エバンジェリスト)
  - ✓ **Discussion : 若者の体験 ～北海道から沖縄の Hardening大会 に参加して～**  
パネリスト : 澤井 優真、蔀 綾人、花形 知美  
モデレータ : 川口 洋 (株式会社川口設計 代表取締役)  
砂原 悟 (公立千歳科学技術大学 助教)



## 北海道情報セキュリティ勉強会（せきゅぽろ）が毎月定期開催している、 情報セキュリティニュースに関する意見交換会

- URL : <https://sites.google.com/site/infosecpolo/>
- **毎月第3水曜日 19:00~21:00** （2022年3月の第1回より毎月開催）
- 日々発生するセキュリティニュースを定期的に振り返る機会を設け、参加者同士の情報共有・知見の向上・共通認識の醸成を目的とする
- チャタムハウスルールを採用することにより、活発な意見交換を推奨、誰でも参加可能
- LOCALはオンライン会議の運営に協力



Speaker: 水越 一郎  
(NTT東日本/JPCERT/IISEC)



## LOCALが主催する、コミュニティ横断型・地域特化型IT勉強会イベント (/Security : 情報セキュリティをテーマにした勉強会)

- URL : <https://local.connpass.com/event/251339/>
- 共催 : 北海道情報セキュリティ勉強会
- 参加者数 : 99名
- セミナー内容
  - ✓ オンラインゲームにおけるチート行為とその対策
  - ✓ LOCALの若者によるSecHack365経験談
  - ✓ Sponsor Session : 詫び石の裏側
  - ✓ Sponsor Session : サイボウズのセキュリティの取り組み
  - ✓ せきゅぽろSNRで話題になったセキュリティ動向
  - ✓ 「彼はクラウドを愛したがクラウドは彼を愛さなかった」ディレクターズカット版
  - ✓ 参加者によるライトニングトーク大会



## オープンソースに関する最新情報を提供するカンファレンス 1日で合計45本のセミナー、デモ、ミーティング、独自企画を開催

- URL : <https://event.ospn.jp/osc2022-online-do/>
- LOCALは実行委員会の活動支援に加え、下記の企画にメンバーが登壇
  - ✓ **[北海道企画] LOCAL学生部による発表**
  - ✓ **[北海道企画] 北海道コミュニティパネル（2コマ連続）**
  - ✓ **平成生まれのためのITコミュニティ歴史講座**

### LOCAL学生部の活動

- 学生部総大会（ヨコでつながる）  
年に1度の合宿（コロナにより中止）
  - OSC Hokkaido（タテとつながる）  
展示・開催レポート
  - 勉強会の開催
  - 月1回の「部会」
- <http://students.local.or.jp/>



### U-16プロコン

参加することで  
人と出会い、  
目標を持ち、  
**確実に進歩することができました！！**

次の目標に向けても、同じ志をもって励もうと思います  
**どうもありがとうございました！！**

### 北海道コミュニティパネル



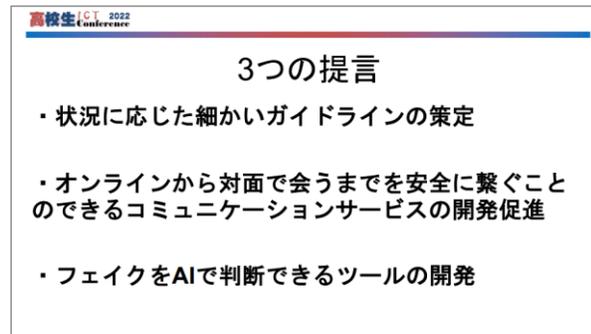
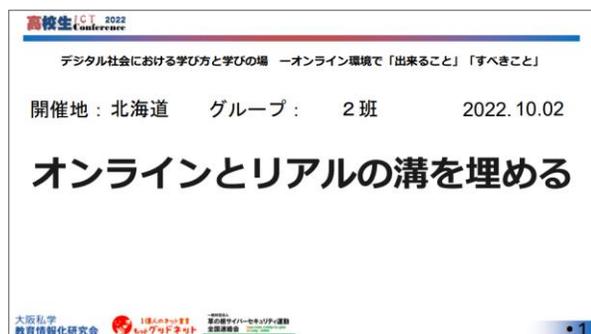
毎年作成している「北海道ITコミュニティーマップ」の最新版を紹介しつつ、北海道に関わるいろんなコミュニティのここ数年を振り返りつつ、未来を展望しつつ、2コマ連続でパネルディスカッションを繰り広げます。

参加コミュニティ：  
JANOG、TDNOG、JAWS-UG札幌、せきゅぼろ、SC4Y、LOCAL

zoom

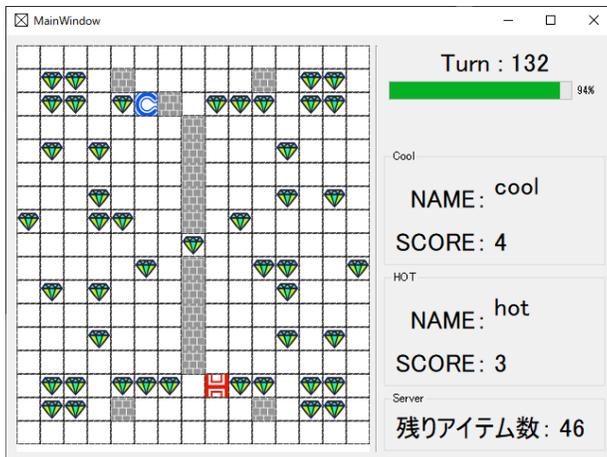
## ICTを取り巻く課題をテーマに、全国各地の高校生が議論し、意見をまとめ、関係府省庁に提言するカンファレンス

- URL : <https://www.good-net.jp/ict-conference/2022/hokkaido2022/>
- 参加者数 : 21名 (8校)
- 2022年度熟議テーマ : デジタル社会における学び方と学びの場  
～ オンライン環境で「出来ること」「すべきこと」～
- LOCALは北海道大会協力団体として、司会進行、ファシリテーター・書記派遣等、運営全般に協力した



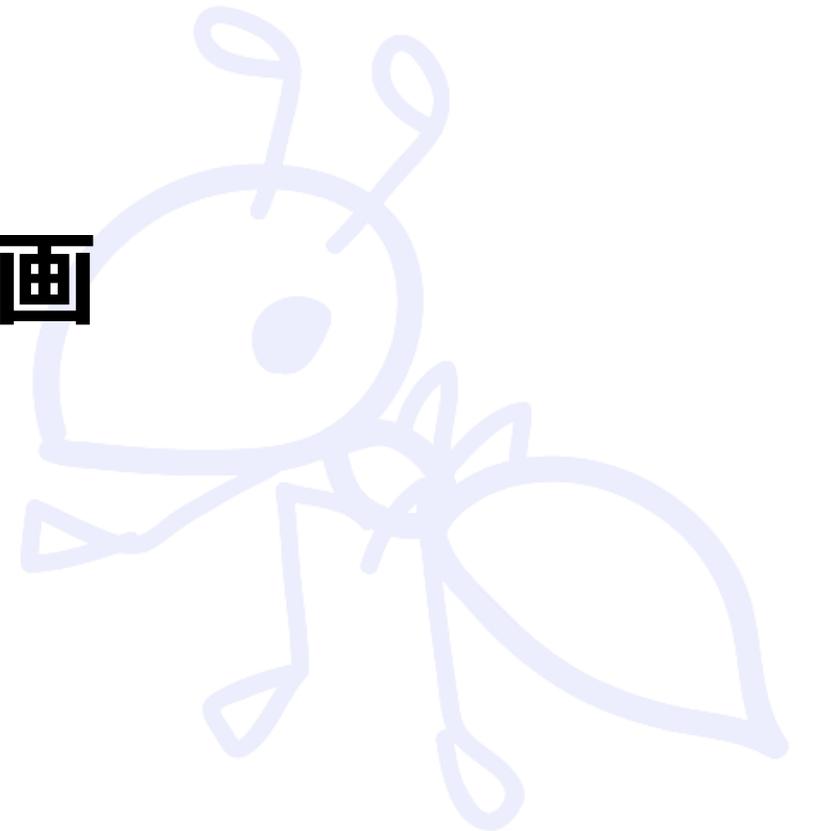
## 16歳以下を対象としたプログラミングコンテスト プログラミング、ものづくりを通して、子どもたちの成長と健全育成を図る

- URL : <https://sapporo.u16procon.org/>
- 参加者数 : 15名 (13校) 、見学者数 : 30名
- 競技部門と作品部門で構成
- LOCALは札幌大会の共催団体として、事務局機能の提供をはじめ、大会運営全般を担当



- **SC4Yへの協力は、3カ年計画を予定どおり遂行し、完了した**
  - ✓ コロナ禍により初年度から計画変更を強いられたが、オンライン技術の活用により、遠隔地からの参加者を多く受け入れることができた
  - ✓ 北海道内での若手育成に加え、より高いレベルへ挑戦する機会を提供できた
- **若手の成長と「継続すること」の効果を確認できた**
  - ✓ かつて参加者だった学生たちが積極的に講師として登壇、運営へ参加し、身近なロールモデルとして後輩たちへ刺激を与えた
- **良くも悪くも「オンラインへの慣れ」の傾向がみられた**
  - ✓ 気軽に参加できる反面、イベント中・イベント終了後の繋がりは薄くなり、それが当たり前になりつつある

# 2023年度 活動計画



## 「今しか参加できない」学生、若手へ機会提供を継続する

- 下記イベントの継続開催、協力継続
  - ✓ SC4Y (リスタート)
  - ✓ LOCAL Developer Day /Security
  - ✓ Open Source Conference Hokkaido
  - ✓ 高校生 ICT Conference in 北海道
  - ✓ U-16プログラミングコンテスト 札幌大会



# セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道 2023

2023年11月11日（土）～11月12日（日）  
3年ぶりにオンサイトでの開催を予定



- **2023年度はオンサイト開催の復活を視野に入れる**
  - ✓ 現地でしか体験できない熱量、情報量、出会いを取り戻す
  - ✓ 一方で、オンラインの利便性を否定せず、必要に応じて使い分け  
またはオンサイト+オンラインの同時提供を目指す
- **LOCALの活動の根底にある「北海道における技術者文化の醸成」を  
テーマに「縦と横のつながり」をつくる活動を継続していく**

活動の最新情報は、LOCALのSNSサイトでもご覧になれます

Twitter : [@local\\_hokkaido](https://twitter.com/local_hokkaido)

Facebook : <https://www.facebook.com/local.or.jp>